

第57回 中央委員会

全ての議案が全会一致で可決

ヤマハ労連は、2021年1月22日(金)アクトシティ浜松 研修交流センター 52・62研修交流室において、第57回中央委員会を開催しました。本中央委員会は、昨年9月の定期大会と同様に、会場でのソーシャルディスタンスの確保やWeb会議の活用といった、新型コロナウイルス感染防止に配慮した形での開催となりました。

第30期後半期の活動経過報告・中間会計報告が承認され、続いて二つの議案と特別決議が全会一致で可決されました。



第57回 中央委員会 審議結果

〈報告承認事項〉

- 1. 第30期後半期 活動経過報告(中間) ……………承認
- 2. // 会計報告(中間) ……………承認
- 3. // 会計監査報告(中間) ……………承認

〈議案〉

- 第1号議案 2021年総合生活改善の取り組み方針(案) ……可決
- 第2号議案 第26回参議院議員選挙(比例代表)候補者推薦の件(案) ……可決
- 特別決議 磐田市議会議員選挙必勝決議(案) ……………可決



司会
田形中執



議長
久保会長



活動経過報告
太田事務局長



中間会計報告
石塚事務局長



中間会計監査報告
原崎会計監査



第1号議案提案
鈴木事務局長



第2号議案・特別決議提案
永井中執



決意表明
はまぐち誠参議員議員



活動報告
松野正比呂磐田市議会議員



書記
松永(左)、松井(右) 両中央委員



副会長挨拶
内門副会長



62研修交流室(本会場)



採決の様子

52研修交流室(Web会場)



本日はご多用のところ、ヤマハ労連 第57回中央委員会へ各地よりご参加いただき、ありがとうございます。

○昨年の振り返り

昨年は世界的な新型コロナウイルス感染拡大により、日々の暮らしや働き方に大きな変化のある1年でした。皆さんの組織においても、日ごろの活動の進め方に、苦心されたのではないのでしょうか。

今皆さんの身に付けているマスクの効果や、病状、治療の進み具合、医療施設に関してなど、日々様々な情報が変動しています。そういった変動に惑わされることなく、自分が感染しているかもしれないという前提に立って、感染を広げないための対策をしっかりと取っていただきたいと思ひます。それが同時に自分への感染を防ぐことにもつながります。

○自動車業界・ヤマハ発動機グループの状況

自動車産業の状況について、まず新型コロナウイルスに関して言うと、ヤマハ発動機グループにおいては幸いにもクラスターは発生していませんが、クラスターの発生により非常に苦労している企業もあります。加えて、数年前から言われております「100年に一度の大変革期」が、いよいよ身近に迫ってきています。米テスラ社がEV車の販売台数を伸ばしており、一部の裕福な人に限らず、かなりの台数が世の中に広まってきています。こういった状況に拍車がかかると、ガソリンエンジンや化石燃料を使っている業界は非常に厳しくなることが予想されます。更にカーボンニュートラルの話もあります。先日、電動化に向けた国の指針が提示されたことで、様々な企業で当初の計画の前倒しが必要な状況となっています。これはヤマハ発動機も例外ではなく、2050年までにCO2排出量を半減する計画であったものを、社会の動きに対応して見直しが必要となっています。

ヤマハ発動機グループの昨年の状況は、前半においては休業等、かなりブレーキを踏みましたが、後半に向けては、市場要求に応えるため増産対応をしております。アクセルのオン/オフそれぞれの厳しさを一度に体験することとなりました。

○2021年総合生活改善の取り組み

ヤマハ労連としては、従来の格差是正・経済の底支えの観点、また社会への影響も踏まえ、賃金改善分3,000円以上という方針を提示させていただこうと考えています。会社からは厳しく見られる部分も出てくると思いますが、賃金改善分の要求に込められた意味や従来からの取り組みなど、組合としての意思を伝えながら交渉を進めていただきたいと思います。

目指す賃金水準に到達するためには、単年度ではなく、これから先も継続して取り組んでいかなければなりません。皆さんには、中長期的な視点を持って取り組んでいただきたいと思います。

私も各企業の社長との懇談を通じ、労連方針についてしっかり説明させていただこうと思っています。また労連としても最大限サポートさせていただきますので、何かご要望がありましたらお伝えください。

○組織強化活動に関して

皆さんの日常生活においては、政治の場に私たちの代表を送り出すことで、より生活がしやすいような制度作りを行ってもらうことも重要な活動となります。4月には磐田市議会議員選挙がありますが、ヤマハ労連顧問で組織内議員である私たちの代表「松野まさひろ」の4期目に向けて、皆さんのご協力をお願いいたします。

また、来年には参議院議員選挙があります。本日推薦を提案いたします「はまぐち誠」さんについては、非常に地道な活動をしっかりやってくれています。国民民主党からの出馬となれば、議席数も限られ、非常に厳しい戦いとなってきますので、皆さんのご協力をしっかりお願いしていききたいと思います。

○最後に

このコロナ禍では、様々な活動を進めるにあたり、一定の抵抗があるものと思ひます。皆さんにはウイズコロナの中でも、職場の仲間の活力につなげるために、どのような活動であれば安全に実施でき、理解が得られるかを考えながら、参画していただきたいと思います。職場の中での活動も当然ですが、もうひと踏ん張りして、地域の中でも力を発揮していただければと思います。

今年1年、大変だとは思ひますが、皆さんの力を借りながら、労連の活動を進めていきたいと考えていますので、どうぞよろしくお祈りいたします。



自動車総連会場



ヤマハ労連Web会場(労働会館)

自動車総連 第88回中央委員会
2021年総合生活改善スローガン

新たな時代に向けて 高めよう!職場の力

1月14日、自動車総連の第88回中央委員会が開催され、ヤマハ労連の中央委員もWebにて参加しました。

高倉会長は冒頭挨拶で、自動車産業の置かれている状況に触れ、厳しい環境の今だからこそ「人への投資」が重要となる、と述べられました。

報告承認事項・議事はすべて満場一致で承認・可決され、2021年総合生活改善の取り組みに対して、一致団結して臨むことを確認しました。

◆質疑応答◆



質問 第30期(後半期)活動経過報告について ヤマハ発動機労組 平野中央委員

①活動経過報告の中で、組合員意識調査の活用事例を共有された際、アドバイザーから助言をいただいたとの記載があります。どのようなアドバイスがあったのか紹介いただきたい。
②契約保養所施設における新型コロナウイルスへの対策を確認されたとのことですが、どのような対策を行っているのかを教えてください。

執行部答弁① 組合員意識調査の結果活用に関するアドバイスについて 鈴木事務局次長



アドバイザーよりアドバイスいただいた内容の一つに、「組合員意識調査の結果だけでは、答えを見つけ出すのは難しい」ということがあります。意識調査は職場課題を絞り込むための足掛かりとはなりますが、そこから得られる情報は限られています。その先は、組合員の方に直接会って話を聞くことで初めて、実際の状況や具体的な対応策が分かってくるということです。

執行部答弁② 契約保養所施設における新型コロナウイルス感染対策について 太田事務局次長



まず一般的な内容ではありますが、ホテルスタッフの検温およびマスク着用、消毒の徹底。宿泊客の方へのマスク着用のお願いや消毒の徹底を行っています。
また朝食や夕食ではバイキングを休止し、部屋に料理をお持ちして、部屋で食べていただくといった対応を取っています。加えて、宿泊施設の客室稼働を80%以下に抑制しています。



質問 はまぐち議員の今後の所属政党について ヤマハ発動機労組 中村中央委員

自動車総連の代表として、はまぐち誠さんを推すことについて、賛成の立場より質問いたします。議案書ではまぐちさんの党歴を見ますと、現在は無所属になっています。このまま無所属で活動を続けるのか、それともどこかの政党に入って活動していくのか、その理由も併せて教えてください。

執行部答弁 国民民主党へ入党する方針 永井中執



はまぐち議員は、これまで無所属で活動してきましたが、選挙区は参議員の比例代表であり、政党に所属しないと立候補ができないという選挙ルールになっているため、今後は国民民主党に入党する方向で進めていくことになっております。
国民民主党の理念は、提案型の政党・改革中道政党ということで、我々が目指している政治と一致します。私も国民民主党の議員と意見交換する機会もございましたが、働く者や生活者、多くの国民の皆さんに寄り添った政策をしっかり掲げながら、これからの政治をやっていくという強い信念を持っていると感じます。はまぐち議員は今後、国民民主党に入党し、国民の皆さんのために、政策実現という大きな目標に向かって活動し、次の選挙に臨んでいきます。

自動車総連 積立年金

予定利率は
年 **1.25%**
+ 配当率

加入例：月 払 5,000円
ボーナス 50,000円

30年間で積立金が
約81.1万円も増加します！

加入期間	払込掛金合計額	積立金額	増加分
10年	160万円	約166.1万円	約6.1万円
20年	320万円	約352.4万円	約32.4万円
30年	480万円	約561.1万円	約81.1万円



新規加入お申込み受付中 2021年4月下旬メ切

申込書のご請求・お問い合わせは、ヤマハ労連事務局まで
外線：0538-34-1218 内線：712-42065 mail：ishizukari@yamaha-motor.co.jp

契約保養所

～労連HPで各種情報が
確認いただけます～

労連ホームページURL
<https://www.ywu-roren.org>



活動状況 | ヤマハ労連連絡先 | 契約保養所 (組合員のみ閲覧可) | 発行機関紙 (組合員のみ閲覧可) | ヤマハ労連組織内議員

サイトトップにある「契約保養所」よりご覧ください。
アクセスには下記ユーザー名・パスワードが必要となります。

ユーザー名：roren
パスワード：201240

ヤマハ労連 組織内議員活動報告

松野まさひろ



日頃より議員活動へのご支援誠にありがとうございます。

私が初めて議会に出た12年前は、市長への要望が中心で、議員同士が議論を重ね、提案することが少なく、残念に感じました。そこで、会派や志を同じくする仲間と議会基本条例を発議し、それを基に議員同士で議論や調査を行い、党や会派を超えて議会全体で市長に提案する議会の仕組み作りに取り組んでまいりました。その結果、徐々に成果が表れ、全ての会派が参加する委員会での提案が出るようになりました。しかし、まだ条例や事業の実施に繋がったものは少ないため、次の4年間では、議会がより組織として機能するよう議会基本条例に沿って活動の充実を進めたいと考えております。

ヤマハ労連には磐田市以外に居住している皆さんも多くおられますが、磐田市以外の自治体や国や県の課題についてもぜひご相談ください。直接的に解決できなくても、近隣市町や国、県の議員と連携し、相談や検討ができるよう、橋渡し役を務めます。

引き続きのご支援よろしくお願い致します。

後援会へのご加入、宜しく申し上げます！

第26回参議院議員選挙(比例代表) 組織内候補予定者決意表明

討議資料

1月14日に開催された、自動車総連中央委員会において、2022年7月施行予定の第26回参議院議員選挙立候補予定者としてはまぐち誠参議院議員が推薦決定されました。ヤマハ労連の中央委員会においても推薦が可決され、はまぐち議員から決意の言葉が述べられました。

はまぐち まこと

『浜口 誠』参議院議員

皆さんの声や自動車産業の立場を政治に届けていく

ヤマハ労連の皆さんには、日頃より組織内議員の活動を支えていただいております。心より感謝申し上げます。

2035年に向けて自動車産業は、電動車シフトという大きな変革に向かって進んでいくこととなりますが、その過程においては、技術開発の支援やインフラ整備だけでなく、雇用に大きな影響がでないよう必要な支援策についても国が行っていく必要があると考えます。自動車産業で働く皆さん、自動車産業にとって重要な局面を迎えることから、これまで以上に政治への発言力、影響力を持つことが重要です。

引き続き皆さんの声を、自動車産業の立場を政治に届けるよう、全身全霊をかけて取り組んでまいります。



プロフィール

生年月日：1965年5月18日生

出身：三重県 / 血液型：B型

経歴：1988年3月 筑波大学第三学群社会学類 卒業

1988年4月 トヨタ自動車株式会社 入社

2016年7月 第24回参議院議員選挙(民進党比例代表) 初当選

現職：参議院 国土交通委員会理事

予算委員会委員

災害対策特別委員会委員

情報監視審査会委員

労働組合 全日本自動車産業労働組合総連合会(自動車総連) 顧問

全トヨタ労働組合連合会(全トヨタ労連) 顧問